

群馬県中体連新人バドミントン大会

新型コロナウイルス感染症対応について

群馬県中体連バドミントン競技部

1. 飛沫対策

- (1) 会場内では全員マスク着用することとする。(選手の試合中を除く)
- (2) 体育館入り口に消毒液を設置し、手指の消毒を行う。【設置箇所を増やす】
- (3) 試合前、試合後の握手は行わず、バックバンドアリーラインでの礼のみとする。円陣も禁止とする。
- (4) 試合前、試合後に手洗いもしくはアルコールでの手指消毒を行う。
- (5) 換気を定期的に行う。(1時間に1回 5分間の換気)
タイマーのブザーが鳴ったら換気タイムに入るが、ブザーが鳴ったときのラリーは有効とする。
- (6) コーチングシートからアドバイスを除いて、コートサイドやギャラリーからの声を出しての応援は禁止とする。

2. 3密にならないための対策

- (1) 会場が密にならないように、選手・役員・外部コーチ等の関係者のみの入場とする。
応援の生徒や保護者の入場は不可とする。
*保護者には、事前に終了予定時刻を伝えておく。【送迎のため】その際、補助員として残る時間も考慮に入れてください。
- (2) 開閉会式は行わず、監督者会議も書面で行う。
- (3) 今大会は以下に該当する生徒を補助員として入場を認める。また、負けたチーム(選手)も帰ってしまわずに、審判・補助員の協力をお願いします。
※1日目：プログラムに載っている選手
※2日目：個人戦に出場する学校から、男女別2名以内の生徒
補助員を優先的にお願いしますが、補助員の仕事がないときには、応援やヒッティングパートナーも可

3. 短時間での開催への対策

- (1) 開閉会式は行わず、監督者会議も書面で行う。
- (2) 試合の進行がスムーズに行えるよう、選手招集所を設ける。招集所では、私語を慎み、マスク着用とする。
- (3) 表彰は、各種目終了後、入賞者のみで行う。*写真撮影には、協力をお願いします。

4. 入場者全員の掌握

- (1) 選手は地区ごとに間差を設けて入場する。体育館の外で出席と健康状態の確認をしてから、チームごとに入場する。参加選手の当日までの健康管理についても、各校でしっかりと行っておく。
- (2) 役員・来賓は、受付で個々に『健康状態確認シート』を提出する。
- (3) 選手・顧問・外部コーチ・マネージャーは、『健康状態確認シート』を記入し持参する。
顧問の先生が回収し、大会終了後1ヶ月間保管しておく。忘れた人は、その場で記入する。
選手は、普段学校で使用しているものでも可とする。(ただし、当日の体温が記入されていることが必須)
- (4) 顧問は、チーム毎に当日の健康状態を記入した『入場者一覧表』(施設利用届)を2部作成しておき、当日の入場者の体温を記入し、受付に提出する。
*感染者が出た場合は、問い合わせがあるかも知れないので、作成した『入場者一覧表』の1部は、顧問が1ヶ月間保管しておく。

5. その他

- (1) 各校で消毒用のアルコール類を用意し、自分たちの観客席や道具等の消毒を行う。
- (2) ゴミは各自持ち帰ることとする。(空き缶・ペットボトルを含む)